# 十一课一单元

#### 1.动词修饰名词

动词的简体可以作为连体修饰语对名词起修饰限定作用。

比如:【食べる人】吃饭的人 【食べた人】吃了饭的人 【食べている人】正在吃饭的人 【食べていた人】 过去某一段时间吃了饭的人。

连体修饰语接名词后,整体可以作为一个名词来使用。

比如:「お寿司を食べている人はおうさんです。」正在吃寿司的是小王。

「お寿司を食べている」可以作为一个从句来修饰「人」。

注意: 某些句子中从句出现了主语的情况下,通常我们要把主语后面的は改成が或者の。「ここは王さんが/のよく行く店です」这是小王经常去的店。这里的「王さんが/のよく行く」就是「王さんはよく行く」变来的。尽量多使用が,有时候使用の可能会有歧义。

#### 2.感情形容词

在表示第一人称的时候可以直接使用,但在表示第二或第三人称的时候,通常会变成所对应的动词形式。词干加上がる。

比如:【怖い】变成【怖がる】、【残念】变成【残念がる】。这些所对应的动词是1类他动词。が也会变成を。

比如:「猫がこわい」改成第三人称的持续体的话就是「王さんは猫を怖がっている」。注意: 嬉しい当用在第

三人称变成嬉しがる是会有贬义的感觉。所以通常会使用よろこぶ。

#### 3.N という N

N+という+N, 可以起到凸显作用

含义:叫做XX的XX

比如:「王さんという人」叫做小王的人。

#### 4.で动作主体的数量范围

接续:人数或数量词的后面,

含义: 表动作主体的数量范围

例句:一人で映画をみにいきます。一个人去看电影。

# 十一课二单元

### 1. (N1) は (N2) より~ (比较句)

接续: より前面接比较的基准, 也就是被比较的对象

例句:中国比日本广阔,主语是中国,比较的对象是日本,所以より前面的名词是日本。

中国は日本より広い。

## (N2) より (N1) のほう (方) が~ (比较句)

日本より中国の方が広い。比起日本中国更宽广。同样より前面也是被比较的对象, ほう (方): (比较起来还是具有某种) 傾向。可以不用翻译出来。

补充: 谓语用到否定可以把より换成ほど

日本は中国ほど広くない。

## 2.に状态性质的对象

に后面一般接表示能力,态度,必要性的意思的形容词。

学生に優しい。对学生很温柔

# 3.N1 (周期) に N2 (数量)

含义:表示频率。

接续: N1 表示周期, N2 表示在该周期内进行某动作的次数。

例句:一天吃三顿饭。一日に3回ご飯を食べます。

## 4.N1だけで(じゃ)なくN2も~不光/不仅......还/而且......

例句: 女の子だけでなく男の子もテニスが好きです。不止是女孩, 男孩也喜欢网球。

### 5. (N1の中で) N2がいちばん~

含义: いちばん 最

例句:ゲームの中で王者栄耀が一番すきです。在游戏中我最喜欢王者荣耀。

#### 6.N1でもN2でも (いい)

连接2个名词,后面一般接いい、大丈夫等表示"可以"的词语。

相当于汉语的"~和~都(可以)"

例句: 男の子でも女の子でもいいですよ。男孩子和女孩子都可以。

## 7.N1とN2と(では)どちら(のほう)が~<选择>

含义: 询问对方在二者中哪一个更具有谓语所示的特征。"~和~哪个(更)~"等。

例句: 王さんと鈴木さんどちらのほうがすきですか。小王和铃木你更喜欢哪一个呢?

## 8. (N1もN2も) どちらも (同じぐらい) ~ <相同>

可以用来回答N1とN2と (では) どちら (のほう) が~这个语法的问题

含义: N1 和 N2 两者都是相同程度的~

例句: A: 王さんと鈴木さんどちらのほうがすきですか。

B: 王さんも鈴木さんもどちらも同じぐらい好きですよ。

## 9.なかなか V (能动态) ない

接续: なかなか+动词能动态的否定

含义:表示该动作很难做到。

例句: ここでカニなかなか食べられない。在这很难能吃到螃蟹。

# 十一课三单元

#### 1.N1はN2とともに相同

含义: 主语 N1 与 N2 性质相同,相当于汉语的"与 N2 相同"

例句: コーラはミルクティーとともに飲み物である。可乐和奶茶一样都是饮品。

### 2.形容词第一, 第二连用形用于句子中顿

一类形容词第一连用形: 词干+く 可愛く(可以表示中顿)

一类形容词第二连用形: 词干+くて 可愛くて(可以表示中顿)

二类形容词第一连用形: 词干+に 綺麗に (不可表示中顿)

二类形容词第二连用形: 词干+で 綺麗で(可以表示中顿)

## 3.~こと: 名词化

こと除了可以作为【事】当成普通名词使用,也可以用于动词名词化。

动词名词化以后就可以把这个整体作为名词继续连接其他的词语使用。

<mark>补充</mark>: <名词化>「V こと」和「Vの」的区别

「の」「こと」作为形式名词,都有将用言名词化的作用。一般而言,「こと」指事,「の」既可以指人、物, 也可以指事。所以有些情况下二者可以通用。

#### 只能用の的情况

谓语部分是表示感觉、知觉的动词,如「見る・聞く・感じる」等。

在句型「Vのは、~だ」中, 一般不能换。

ご飯を食べたのは王さんです。这里の代指的是人所以不会用到こと

#### 只能用こと的情况

谓语部分是与言语行为相关的动词,如「話す、伝える、希望する、祈る」等

名词化的动词直接加「です」。大好きなことは勉強することだ。

固定搭配「~ことができる、~ことがある、~ことにする」等

#### 4.それで

接续: 连接两个句子

含义:表示二者之间存在一定的因果关系,前句表示原因,后句是结果。翻译成"所以~"

注意: 后句结果一般为自然发生,与说话人意志无关。

①この食堂は安くておいしい、それで、いつも混んでいる。○

食堂便宜又好吃, 所以一直都很拥挤。拥挤不是个人意志, 所以是正确的。

②この食堂は安くておいしい。それで、今日ここで食べましょう★

食堂便宜又好吃,所以今天在这吃吧。今天在这吃是个人意志,所以这句是错误的。